

菫 桜 (わかざくら)

～南中校長室より～
平成 28 年度 NO. 5
平成 28 年 7 月 20 日



Be Proud Of Us

眩しい太陽が強烈に輝く季節になりました。これから真夏を迎えます。明日から夏休み。序盤は、多くの生徒たちが、県中総体・近畿中総体・全国大会をめざしたり、また、コンクールに有終の美をかけるなど、これまでの努力の成果を遺憾なく発揮することになります。一方、三年生は、2月・3月の受験をめざし「この夏をどう過ごすか」学習計画と実行が求められています。どちらにしても、「目標は高く、チーム一丸で」「焦らず、慌てず、諦めず」で臨んでほしいと思います。保護者の皆さまには、これまでも「今、この子のために何ができるのか」を視点に、見守り、言葉がけし、配慮していただきましたが、今後も引続きのサポートをお願いします。

「子育ての名言7」

子育て中は、誰もが悩みやストレスを抱えてしまいます。そんなお母さんたちの子育てのヒントになるのが、偉人や有名人、教育の専門家の“子育ての名言”です。

■1:「子供は親の言うことはきかないが、親のする通りにはするものです。親の生き方こそ子供にとって最高の教材です」 牧師のジョセフ・マーフィーより

子は親を映す鏡と言われるように、子どもは親の行動に影響を受けて育つ。我が子の良い鏡になるように、行動していきたい。

■2:「両親がひたむきに生きる姿自体が、どんな幼い子にも素晴らしい影響を与えるんです」ソニーの創業者・井深大より

親が頑張っている姿が、子どもに一番良い影響を与える。

■3:「子供を不幸にする一番確実な方法は、いつでも、なんでも手に入れられるようにしてやる事である」 哲学者のジャン＝ジャック・ルソーより

社会に出れば、自分の思うようにならないこともたくさんある。子どもを幸せにしたいと願うなら、何でも与えるのではなく、思い通りにならないことも経験させるべき。

■4:「子供達がケンカをしていたら、ケンカをしている理由だけ聞いて、あとは放っておけばいい。そうすれば子供達は、自分達がなぜケンカをしていたのか？ということを考えざるをえなくなる」 実業家の勝政行より

大人がすべてを教えるのではなく、子ども自身に考えさせることも必要。

■5:「究極の育児は、夫婦が仲良くしていること」 つるの剛士ナレーションのドキュメンタリー映画『うまれる』より

親が不仲だったり、いつも喧嘩をしたりしている状況は、子どもにとって悪影響。父親と母親が仲良く協力し合う姿を見ているだけで、子どもは幸せな気持ちになれる。

■6:「一緒に本を読むことは、親子の絆を深め、本の内容に対する子供の理解を深める」 子供発育専門家のマルタ・ホッペより

親子で一緒に本を読む(同じ本を読んで感想を言い合う)ことは、とても大切なコミュニケーションの一つ。

■7:「認めてあげれば、子どもは自分が好きになる」 アメリカの子育てカウンセラー・ドロシー・ロー・ノルトより

子どもの短所を怒るだけでなく、長所をたくさん褒めてあげることで子どもは成長する。

奈良県学力学習状況調査結果(1年) 4月12日実施

10%以上、県平均に比べて結果がよくない項目 5 6 9 11 12 17 48

	質問項目(抜粋)	本校	県	備考
5	普段1日あたりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメールをしますか	73.6%	58.6%	*もっていない又は30分以下
6	学校の授業以外に普段1日あたりどのくらいの時間勉強しますか。(塾、家庭教師を含む)	32.1%	48.4%	*1時間以上
9	学校の授業時間以外に普段1日あたりどのくらいの時間読書しますか	32.0%	42.3%	*30分以上
10	家で、自分で計画を立てて勉強していますか	49.1%	55.3%	*肯定的回答上位2選択肢
11	家では、時間を決めて勉強していますか	43.3%	58.4%	〃
12	家で学校の授業の復習をしていますか	39.6%	58.4%	〃
17	自分は、先生から認められていると思いますか	49.0%	61.7%	〃
18	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	94.4%	95.7%	〃
19	自分にはよいところがあると思いますか	73.6%	75.3%	〃
20	将来の夢や目標を持っていますか	89.7%	84.0%	〃
23	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.5%	97.8%	〃
24	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.1%	96.5%	〃
25	人の気持ちがわかる人間になりたいと思いますか	100.0%	96.5%	〃
26	学校では先生にあいさつしていますか	96.2%	93.3%	〃
29	自分の住んでいる地域の行事に参加していますか	62.3%	63.7%	〃
30	自分の住んでいる地域のことが好きですか	96.2%	89.1%	〃
34	新聞を読んでいますか	30.2%	28.1%	〃
48	読書は好きですか	56.6%	72.6%	〃
66	学校に行くのは楽しいと思いますか	90.6%	90.6%	〃

他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる

わたしたちが犯す間違いのひとつに、他人を変えようとしてしまうことです。他人とは、友人や恋人、配偶者や我が子であるかも知れません。しかし、人間というのは、自分を変えることさえ困難な場合がほとんどなのに、自己改善、自己変革もできないのに、他人を変えようとは・・・しかし、親や教師といった立場の上の人ほど、自分にはできもしないくせに、人に変われと強制しようとしています。でも、その前に、人に変化を要求するよりも自己変革を！過去という変えることができないことにこだわっているよりも、これから起こる未来をより良くすることの方が得策です。未来もまた変革することが可能です。いまの考え方が変われば、間違いなく未来も変わります。いまの考え方が変えれば、過去に起きたことの解釈も変わってくるかも知れません。過去にあったことは、いまさら変えることはできませんが、解釈で意味あるものに変えることはできます。また、まだ起きてもない遠い未来について、くよくよと思いつらうことはありません。未来は変えることができるのですから。未来を変えるコツは、まずいまの状態を受け入れること。急激な変化よりも、現状をまず認識すること。そして急激にあまり多くを望まないことです。当たり前ですが、どんなことでも急激な変化には副作用やリバウンドがありますから。いまを認める。いまを生きる。そうしていると、必然的に未来は変わってきます。人は、どんな人でもずっと今のままでいることはできません。それを仏教では「諸行無常」といいますが、どちらにせよ人は変化していかざるをえません。どうせなら、よりよい楽しい方向に変化していくのを望みたいもの。

他人と過去は変えられない。でも自分と未来は変えることができます。

部活動壮行会（7月4日）

<野球部>

野球部は勝つことを目標に毎日練習してきました。野球部は10人という試合をするのもぎりぎりの人数です。一つの試合ができることに感謝し、僕たち3年生は最後の大会に向けて全力で臨みたいと思います。次に部活動旗の紹介です。野球部の旗は「全力野球 魂」の旗です。全力でプレーし、全力で楽しみ、野球の何事にも全力をぶつけたいと思います。

<バレー部>

旗を見てください。これは私たちがデザインしたものです。「あきらめない」ということを強調するために never give up の文字を入れました。そして、背景はオレンジや黄色で明るくし、元気な感じにしました。次の試合は、この旗を飾りたいと思います。私たち3年生はこの試合が最後になります。私はこの2年半で色々なことを経験し学ぶことができました。例えば、顧問の先生が1年ずつ代わったことです。このような経験はこの先、おそらく無いと思います。そして、どの先生にもすごく感謝しています。私たちの目標は、市で優勝することでした。その目標を達成するためにたくさんの練習をしました。一度、私たちにとってすごく屈辱的な敗北を経験しました。それでもめげずに練習してきたつもりではありましたが、目標は達成できませんでした。すごく悔しかったし、いつもの私たちではなく100%の力を出すことができませんでした。だから今回の試合は勝つことはもちろん、このメンバーでバレーできることが最後なので、悔いが残らないように、そして今までかかわってくださったすべての先生に感謝の気持ちをこめてがんばってきます。皆さん応援お願いします。

<バスケット部>

僕たちバスケット部は今まで体育館でたくさんのしんどいことや楽しいことを経験してきました。この経験を生かして県の総体に臨みたいと思います。前の市の総体では決勝で負けてしまい、準優勝と言う結果に終わりました。この最後の大会は「県で優勝」という大きな目標を胸に、部活動旗に書いているように「笑顔」で勝って終われるよう、最後まで全力を出し切りしたいと思います。そしてこれまで応援してくれた親や僕たちが失敗した時にしっかりと叱ってくれた先生たちにこの試合で感謝の思いを伝えたいと思います。次にバスケットボール部の部活動旗を紹介します。まず、最初に紹介したいのは旗の色です。バスケットボール部のユニフォームは白と緑なので僕たちのラッキーカラーである緑をバックに「笑顔」と書きました。部活動旗の右上にととても薄い字で「もっと上手になりたい」という自分たちの思いを隠し文字で入れてあります。そしてこの仲間と出会えたこと、そして大切なバスケットができることの喜びを表し、また、平常心を保って最高のプレーをするために最も必要なものとしての「笑顔」を僕たちの大好きなピンク色で力強く表現してみました。

<ソフトテニス部>

僕たちソフトテニス部は7月22日に明日香コートで県大会の団体戦があります。その試合では、一試合でも多く勝つことができるように一人ひとりが今まで練習してきたことの全てを出し切り悔いの残らないような最高の試合にします。そのためにも最後の試合を意識し今まで以上に練習に励んでいきます。僕たちの応援旗には「挑戦 challenge for myself」と書かれています。challenge for myself とは自分自身に挑戦するという意味です。この言葉には、自分の力の限界に挑戦し、全力を出し切って悔いが残らない試合にしようという思いが込められています。

<ソフトボール部>

私たちソフトボール部は3年生8人、2年生6人、総勢14人で久保先生、杉田先生、福西先生に支えられ日々活動しています。ソフトボール部の部旗はいくつか出た案をまとめました。色はユニフォームの色に合わせて、言葉一つ一つに私たちの気持ちを込めました。私たちは7月22日に行われる県総体で1回戦は緑ヶ丘中学校と試合することになりました。このメンバーで戦うのは最後なので全力を出し切り「最高の試合を！」という言葉をもっとに試合に臨みたいと思います。応援よろしくお願ひします。

<吹奏楽部>

私たちが今回の旗に書いていただいた言葉は「全力音楽 一音入魂」です。すてきな旗をありがとうございます。そして、私たちは今年の夏、8月2日に奈良県吹奏楽コンクールをひかえています。私たちは金賞をとるために、土曜日、日曜日にも練習しています。私たちは色んな方に支えられて活動できていると思っています。その方々のためにも金賞をとりたいと思います。皆さん応援よろしくお願ひします。

<茶道部>

茶道部の横断幕には「一期一会」と書かれています。茶道部では、お客様を茶室に招き入れ、お茶をたててもてなすこと、つまり、茶の湯における作法を学んでいます。「一期一会」とは本来、茶道から来た言葉で、いついかなる時もお客様を、一生に一度しかない出会いとして、悔いの無いようにもてなさないという意味が込められています。私たちはこの心を忘れることなく、これからも練習に励んで生きたいと思っています。

部活動に関わって

暑い、暑い中の部活動の時期です。「事故」を起こさないためにも以下ご理解いただき、家庭でもご指導をお願いします。

- 睡眠不足、朝食抜きはとても危険です。朝の体調を十分に観察して、「無理」をさせないようにお願いします。学校でも部活動はじめと終わりには必ず健康チェックをします。
- 試合のときは、特に生徒が「頑張りすぎる」ことがあります。顧問だけでは、手の回らないこともありますので、応援に来ていただいた時に補助をお願いすることがあります。
- 水の補給が十分できる機会の確保と休憩時間を適度に取り練習計画を立てています。十分に水分を持たせてください。
- 顧問は、部活動では携帯を必ず手元に置いています。何かあれば、躊躇せず、救急車を呼ぶ

大阪府自転車条例制定

大阪府内では、平成27年の自転車事故の死者数は50人に達し、平成26年に比べて16人の大幅増となりました。特に死者数の約5割が高齢者で、その死因の約8割が頭部損傷によるものでした。

また、自転車が加害者となる交通事故によって、死者や重篤な後遺障害が生じ、高額な賠償請求事例も発生しています。このような問題は、大阪府域全体の共通課題となっていることを踏まえ、自転車の安全で適正な利用を大阪府、府民、関係者が一丸となって促進するため、本条例が制定されました。大阪府自転車条例を制定しました！

月 1000 円程度で家族全員の損害賠償補償保険(自転車事故以外も含む)もあります。